

御 礼

初秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

この度は「福島と海老名の子ども交流キャンプ」にご賛同、ご支援を賜り誠にありがとうございました。

去る8月18日～21日に行われたキャンプでは、南相馬から十九名の子供と一名の保護者が参加し、海老名の子ども二十六名と交流を致しました。

今年のテーマは「チャレンジ・感謝・助け合い」を掲げ、子ども達は沢山の事に挑戦し、協力し合いながら一つ一つ成し遂げてくれました。その過程の中で一人のミスを全員で庇いあいながら食事を作ったりと、私たちの想像以上に絆が深まっていたと実感致しました。キャンプ中は自分たちでご飯をつくり、食器を洗い、寝袋やタオルを干します。当たり前のように過ごす日頃の生活の中にも沢山の人の思いがあり、自分の事を考えてくれていた人が常にいる事を伝えられたと思います。

このキャンプに参加してくれた子供達が双方の街の架け橋となり、誰かの為を思い行動してくれる大人に成長してくれると信じています。

最後となりましたが、2015年のキャンプも子供達の笑顔と共に無事幕を閉じられたことを報告させていただきます。今年に至る十一月二十一日に「再会」の事業も計画しております。実行委員会も子どもと共に一歩ずつ成長していく所存です。今後とも変わらぬご厚情とご厚誼を賜りますようお願い致します。

平成二十七年九月吉日

福島と海老名の子ども交流実行委員会

実行委員長

見上 健一